

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表日 : 令和6年4月1日

事業所名 まんてん狭山西山台第1教室

保護者等数(児童数)

12

回収数 7

割合 58.33%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に 確保されているか	86%	14%	0%	0%		充実したプログラムの実施を考慮し、必要な面積を確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%		幼児教育や保育の専門性を 持った職員を配置しています。 ただし、子どもたちの利用状況 によっては、職員の配置数が不足 する場合があります。その場合 は、臨時的に職員を増員する などの柔軟な対応を行っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手す りの設置などバリアフリー化の配慮 が適切になされているか	86%	14%	0%	0%		子どもたちが安全かつ快適に 過ごせるよう、生活空間を本人 にわかりやすい構造化された 環境にしています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客 観的に分析された上で、放課後等デ イサービス計画*1が作成されている か	100%	0%	0%	0%		子ども達と保護者とのコミュニ ケーションを大切にし、ニーズ や課題を把握するために定期的 なアンケート調査や面談を実施 しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよ う工夫されているか	100%	0%	0%	0%		活動の柔軟性を持たせる スタッフの研修やアイデア出し 子どもたちのフィードバックを取 り入れる など活動プログラムが固定化し ないよう工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流 や、障がいのない子どもと活動する 機会があるか	100%	0%	0%	0%		障害のない子どもとの交流につ いては、学校などとの連携を図 り、一緒に活動する機会を設け ています。
	7 支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		利用条件や禁止事項などにつ いて、事前に十分な説明を行い 利用者や保護者からの質問や 要望にも丁寧に対応していま す。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝 え合い、子どもの発達状況や課題 について共通理解ができているか	86%	14%	0%	0%		当デイサービスでは、保護者との コミュニケーションを大切に し、定期的に面談を実施し保護 者からのご意見やご要望にも 耳を傾けながら、共通の目標に 向けて支援を進めています。

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	86%	14%	0%	0%	面談の際には、子どもの健康や発達の状況、課題について保護者と共有し、保護者の意見を聞くように心がけ、面談や助言等の支援の記録を適切に管理していることで、今後の支援に活用できるようにしている。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	100%	0%	0%	0%	当施設では父母の会や保護者会、講演会や教室などを通じて、保護者同士の連携を促進しています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%	相談や申入れを受ける窓口や担当者を明確にし、その連絡先や担当者の名前を保護者や子どもに周知しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のため、以下のような配慮を行っています。 ・入所時のカウンセリング ・日々のコミュニケーション ・情報共有の徹底 ・アンケート調査
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	0%	子どもや保護者からのフィードバックを受け付け、そのフィードバックを次回の会報やホームページ等で反映することで、より参加型の情報発信をめざしています。
	14	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%	個人情報保護方針を策定し、全職員に周知徹底させています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%	0%	0%	0%	発生を想定した訓練を定期的に行うことで、従業員の緊急時の対応力を高めています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%	0%	0%	0%	避難、救出、その他必要な訓練を定期的に行っています。具体的には、火災、地震、台風などに備えて、避難訓練や避難場所の確認を実施しています。
満足	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	子どもたちが通所を楽しみにしているという実績を定期的に調査し、改善点があれば積極的に取り組んでいます。

度	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	たいへん満足している	スタッフの教育研修や、チームミーティング等を通じて、スタッフ全員が利用者のニーズに対応できるよう心がけています。
---	----	----------------	------	----	----	----	------------	--

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。